

生活支援体制整備事業の紹介

「いつまでも住みなれた地域でくらしたい。」をつくるために活動中！

生活支援体制整備事業は、いつまでも安心して暮らし続けることのできるまち・地域を皆さんの支え合いを通じて、共に作っていくことを目的としています。

町では、住民、民生委員、NPO、ボランティア、介護事業者などの多様な方々が集まり、「こんな活動があったらいいな」や「こんな地域にしたい」を話し合う場として「那須町生活支援体制整備協議会」を設置し、「なすあつた会」という愛称で協議しています。

昨年度から「自分たちが住みたいと思うまちはどちらか」というテーマの寸劇をふれあいルームやボランティア講座へ出前で実施しています。寸劇を見た方からは「こんなまちに住みたい」「こうあつたらいいな」という感想をいただきました。

今年度は那須公民館の協力のもと寸劇を映像化しました。映像は、YouTube公式チャンネル「那須町公民館チャンネル」と「那須町社会福祉協議会」で見ることができます。また、町社会福祉協議会でDVDを貸し出ししています。

▼問合せ 保健福祉課地域支援係
☎ 6910

那須町社会福祉協議会
☎ 5133

わくわくキッズルーム

子育て支援センターでは、0歳から18歳までのお子さんとその保護者や家庭を対象に、保育士による催し物や、講師による講座を開催する「わくわくキッズルーム」を毎週水曜日に実施しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策に伴い、予約制です。

▼予約・問合せ 子育て支援センター
☎ 1137

おもいやり駐車スペースの適正な利用のお願い

県では「栃木県ひとにやさしいまちづくり条例」の一環として、外出時に配慮が必要な方を対象とした「おもいやり駐車スペースつぎぎ事業」を展開しています。おもいやり駐車スペースを必要としている方が安心して利用できるよう皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼問合せ 県保健福祉部保健福祉課
☎ 623・3047



Merry Christmas



▶お菓子の城 那須ハートランドの片桐社長からクリスマスケーキが、みちのく民芸店藤田代表からおもちや入りおせんべいが町内7保育園の園児へ贈られました。(12/22 大同保育園)



▶親子で楽しくクリスマスリース作り。5組の親子が参加し、粘土でオリジナルのかわいいリースを完成させました。(12/4 わんぱくキッズランド)



12月22日、黒田原第2保育園にサンタクロースが来園し、園児たちにおもちやをプレゼントしてくれました。園児たちは、サンタに「なんさいですか?」「かぞくはいますか?」「なんでそりにのっているのですか?」と質問しました。